

## 2. 環境保全団体の活動紹介

八王子市内では、環境市民会議をはじめ、多くの団体が地域で環境保全活動を展開しています。こうした地域に根ざした様々な活動が力となり、望ましい環境像の実現に向かっていきます。

### 八王子環境フェスティバル実行委員会

八王子環境フェスティバルは、『はちおうじの環境をみる・きく・考える』をメインテーマに、毎年環境月間である6月に開催しています。

環境が市民にとって身近に感じられるよう、また、環境を楽しみながら学び考えることができるよう、市民団体をはじめ、企業、学校、行政など多くの出展団体が毎年工夫をこらしています。

この環境フェスティバルの企画から実施までの全てを担当しているのが、私たち八王子環境フェスティバル実行委員会です。

このフェスティバルは平成10年まで八王子市が主体となって実施してきましたが、翌11年に実行委員会形式となりました。出展される皆さんがメンバーとなり、定例会において開催時期や会場、イベント内容などを話し合っており、企画していくものです。

また、実行委員会に企画運営部会と広報宣伝部会の2部会を設け、基本的な事項について協議しています。

2007年は、46の個人・団体の皆さんが出展。また昨年同様、エコカーフェスタ八王子との共同開催となりました。

環境にかかわる出展はもとより、子どもから大人まで一日楽しんでいただこうと、スタンプラリーやエコレシピ、アマチュアによる生演奏やマジックショーなどのイベントを実施するなか、延べ35,000人に来場いただきました。

なお、2008年は、実行委員会として10回目の記念イベントとなります。



環境フェスティバル風景

### 滝山城跡群・自然と歴史を守る会

#### 1. 会の設立経緯と現況

本年3月、特定非営利法人(NPO)「滝山城跡群・自然と歴史を守る会」として認証され、新出発をいたしました。本会は、平成17年7月に発足。全国屈指の戦国の名城「滝山城跡」の篠竹に覆われた現況は、昭和26年、同時に国定史跡として認定された「八王子城跡」に比して、あまりにもモッタイナイ。「活用なくして保存なし」を合言葉にしつつ、「滝山城跡群・自然と歴史を守る会」をスタートさせました。

「都立滝山公園」、並びに「滝山城跡群」(高月城、根小屋城を含む)の一段の「保全と活用を支援する」という会の活動方針に基づき、まずは、都立滝山公園内の「未開園地」の開園、「山の神曲輪」の「追加指定」の推進などを目指して活発に活動を展開しています。

## 2. 活動内容と19年度の実績

### (1) 「都立滝山公園」内、私有地の下草刈り

小宮公園サービスセンターの協力者として、月1回、「都立滝山公園」内、私有地の下草刈り

### (2) 講演会、シンポジウムの開催

6月24日 道の駅「八王子滝山」開設記念シンポジウム「テーマ：滝山城と武田信玄」、10月10日 法人会主催「滝山城講演会」、12月2日「よみがえる滝山城」出版記念シンポジウム「テーマ：北條の城を掘る 蘇る北条流築城術」



滝山城址散策ツアー風景

### (3) 出版活動

4月：「滝山城跡ハイキングマップ」(揺籃社刊)、11月：「よみがえる滝山城」(平成19年度市民企画事業補助金交付事業、揺籃社刊)の出版

### (4) 滝山城跡ガイドボランティア

4月：道の駅主催散策ツアーガイド、11月：加住中学校「総合的学習」のガイド、11月：環境市民会議「自然体験講座」のガイド、3月：会主催散策ツアー

### (5) 城郭学習会

9月：鉢形城、10月：小田原城・山中城、11月：浄福寺城

「ホームページ」<http://takiyamajo.com/index.php>

## 八王子お手玉の会

ボランティア精神に基づき会員相互の交流と親睦を深め、伝統文化(お手玉遊び)の継承と、多世代交流を図ることを目的とし、子どもの居場所と中高齢者を結び付けたいと、16年4月八王子お手玉の会は誕生しました。現在会員34名で活動(保育園・学童保育所・児童館・小中高校の授業・講習会開催・施設訪問・イベント参加等)を行っています。

お手玉はいろいろな場所で大勢の手に渡り、常に清潔なお手玉を提供するために、洗える利点からペレットを使っています。石油製品のペレットを使用することになり、『伝統文化(お手玉遊び)の継承を行うなかで、(お手玉作りと遊びを通して)環境



にぎやかなお手玉教室

を考える生活が出来るように啓発する』活動を始めました。

ペットボトルのキャップを利用した針刺し、計ったペレットを入れる廃物利用小袋の繰り返し使用、洗ってそれでも汚れ破れ作り変えるお手玉のペレットは必ず再使用、古布、余り布でのお手玉作りが3Rのどれにあたるか、子ども達(大人を含めた参加者)と考えます。

また、<もったいない>の唄を作る等、もったいない運動も行っています。18年5月からエコひろば(八王子市環境学習室)では毎月第2土曜日10時~15時、誰でもが自由に参加出来る「環境を考えたお手玉作りと、遊びの教室」を始める事が出来ました。回を重ねるごとに参加も増え、何度も来てくれる児童、親子の参加もありにぎやかになりました。

楽しく遊ぶ中から、繰り返し使う習慣や再利用がごみ減量に繋がり、物を大切にすることももったいない精神を共に身につける、お手玉遊びの伝授・伝承活動は19年度延べ200回を超えています。

## 八王子環境教育研究会

環境問題が大きな社会問題になっていた5年前、市民活動の必要性が叫ばれていました。そこで、八王子市環境診断士の有志で八王子環境教育研究会を発足し、環境改善の啓蒙と普及、講演会、環境に優しい石鹸、勉強会、子ども達の環境学習の支援などを通じた活動を目的にしています。小規模な団体ですので、主に市民行事や講演会、他団体と共同で活動しています。

(19年度の主な活動)

1. 市中心部、主要道路など10ヶ所の大気( $\text{NO}_2$ )濃度測定を6月・12月に測定しました。測定値は横這い状態ですが、今後も続けて監視していきます。
2. 3月に花見を兼ね、滝山公園から高月円通寺までの加住丘陵の植物を中心に観察しました。関東タンポポなど日本固有種も残っており、豊かな自然が残っていました。
3. 合成洗剤による河川の富栄養化の調査として、大沢川のMBAS(マイナスイオン)の測定をしました。
4. 上壱分方小学校で6月に、先生・児童と一緒に水質や環境を知るため、冬の期間にプール内で育成した水生生物の種類や数を調査し、23種191匹を捕獲しました。本来であれば下水に放流されてしまう生物を救出し、自然に帰すことにより命の大切さを学びました。
5. 緑の自然体験を小・中学生を対象に殿入中央公園の土中生物の調査・観察を7月に行い、採取した生物の観察と生物指標による環境レベルの判定を行いました。
6. 富士森公園の自然観察を11月に環境市民会議と合同で行い、植物・土中生物の調査観察を行いました。少しですが多摩丘陵の自然の面影が残っていました。



上壱分方小学校 ヤゴ救出

小規模の団体ですが、今後も将来の子ども達のためにも、このような活動を通じて環境改善に貢献できればと思っています。